



宮脇教授の ひとくち Economy & Finance

日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院
「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

米国経済・雇用情勢

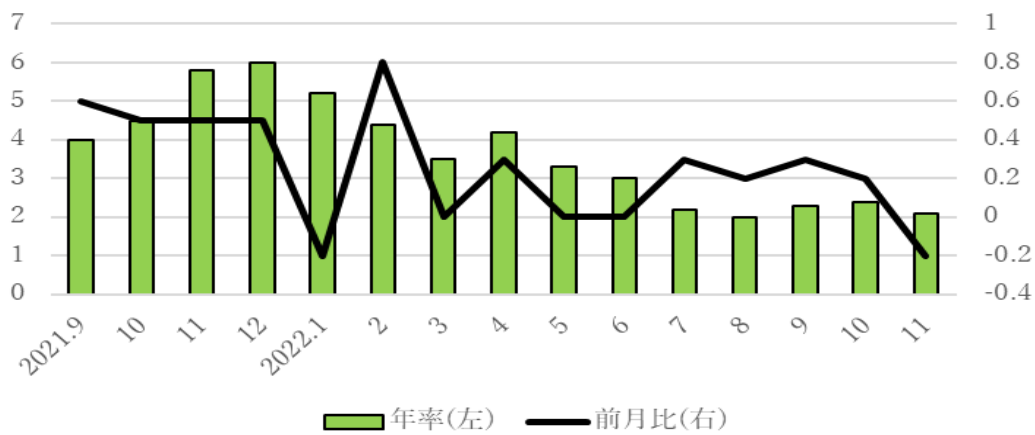
2022/12/12 第 878 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>

労働投入(%)



失業率・賃金(%)



米国経済の雇用情勢は、金融政策にも大きな影響を与える。その雇用情勢が非常に緩やかなながらも落ち着きを見せ始めている。就業者数×労働時間で把握する労働投入の規模は足元で増加スピードを減速させている。この結果、年率の伸びも徐々に落ち着きを示している。失業率は依然低レベルで完全雇用に近い状況にあるものの、賃金については上昇傾向をやや弱めている。業種によるミスマッチはあるものの、米国経済の減速と共に雇用環境の逼迫状況も厳しさを緩めており、12月のFOMC会議でも金融引き締め政策は持続するものの金利上昇の幅は抑制される可能性がある。